

## 新型コロナウイルス感染症による我が国水産業への影響に係る抜本的対策を求める特別決議

新型コロナウイルス感染症による影響によって、水産物需要の大幅な減少や魚価の下落が続き、漁業者はもとより沿岸漁業の生産活動や生産現場を支える漁協・産地市場の経営にも大きな打撃を与えている。また、生産のみならず加工・流通・消費に至る一連の段階においても連鎖的に深刻な影響が生じている。

世界的には依然として感染が拡大しており、輸出やインバウンド需要も含めた国内外での消費低迷が長期化すれば、浜の将来を脅かしかねない危機的な事態となり、安全・安心な魚介類を国内の消費者はもとより海外へも提供してきた沿岸漁業の本来機能が失われかねない。

ついては、この難局を乗り越え、将来にわたって我が国水産業が健全に維持され、国内外の消費者に向け持続的に、食料の安定供給をしっかりと果たしていくため、国に対し下記事項の実現を強く求める。

### 記

1. 一日も早い収束と国民生活の平常化に向けた取組の継続・徹底
2. 漁業経営継続のための更なる抜本的な経済対策の実施
3. 沿岸漁業の基盤を支える漁協・産地市場の経営支援対策

以上、決議する。

2020年6月23日

全国漁業協同組合連合会 通常総会